

八戸工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	建築デザイン製図Ⅱ (4411)	
科目基礎情報							
科目番号		5Z31		科目区分		専門 / 必修	
授業形態		講義		単位の種別と単位数		履修単位: 2	
開設学科		産業システム工学科環境都市・建築デザインコース		対象学年		5	
開設期		通年		週時間数		2	
教科書/教材		建築雑誌や作品集など広範に参考にする					
担当教員		馬渡 龍,福土 譲					
到達目標							
本科目の履修を通じて以下の目標に到達することが重要である。 1.与えられた条件をもとに、コンセプトの構築、動線・ゾーニングのエスキスができる。 2.配置図、各階平面図、立面図、断面図などがかけ、模型またはパースなどを製作ができる。 3.建築における形態とプログラムや機能の関係性について説明できる。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		与えられた条件をもとに、コンセプトの構築、動線・ゾーニングのエスキスが良くできる。		与えられた条件をもとに、コンセプトの構築、動線・ゾーニングのエスキスができる。		与えられた条件をもとに、コンセプトの構築、動線・ゾーニングのエスキスができない。	
評価項目2		配置図、各階平面図、立面図、断面図などがかけ、模型またはパースなどを製作が良くできる。		配置図、各階平面図、立面図、断面図などがかけ、模型またはパースなどを製作ができる。		配置図、各階平面図、立面図、断面図などがかけ、模型またはパースなどを製作ができない。	
評価項目3		建築における形態とプログラムや機能の関係性について良く説明できる。		建築における形態とプログラムや機能の関係性について説明できる。		建築における形態とプログラムや機能の関係性について良く説明できない。	
学科の到達目標項目との関係							
ディプロマポリシー DP2 ディプロマポリシー DP4							
教育方法等							
概要		本科目では、小美術館など公共施設の設計に取り組む。ここでは利用者（鑑賞者）にサービスを提供する（作品を見せる）ための空間をどのように作るかという基本的な問いのほかに、設定された敷地や敷地を取り巻く環境を読み解き、建築を置くことでその魅力をどのように引き出すかという問いに答えることが求められる。ここではプログラム、ランドスケープ、シークエンス、架構、色、光、ポロポジションなど、様々な課題を統合しまとめあげる力が要求される。自らの作品を、他者にどう伝えるかという力も必要である。課題では、テーマに関連する作品を取り上げ分析する作品研究を指導教員のもとで行う。この科目は、実務で製図を行っている教員がその経験を活かし、全週にわたって講義・演習形式で授業を行う。					
授業の進め方・方法		課題作成にあたっては、毎回必ず担当教員のエスキース（指導）を受ける、エスキースは予め準備し授業に望んで欲しい。課題の相談については各担当教員に相談の上授業以外でも応じる。					
注意点		・提出期限を厳守すること。 ・エスキースは予め準備し授業に望むこと。 ・関連施設に関する基礎知識や過去の様々な事例を参照し作品の質を高めること。					
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス～課題説明		与えられた条件をもとに、コンセプトがまとめられる。		
		2週	指導（エスキス①）	サーヴェイ・敷地分析	敷地と周辺地域および景観などに配慮し、配置、意匠を検討できる。		
		3週	指導（エスキス②）	スケッチ・コンセプト	与えられた条件をもとに、コンセプトがまとめられる。		
		4週	指導（エスキス③）	平面・模型によるスタディ	与えられた条件をもとに、動線・ゾーニングのエスキスができる。		
		5週	指導（エスキス④）	平面・模型によるスタディ	与えられた条件をもとに、動線・ゾーニングのエスキスができる。 建築における形態(ものの形)について説明できる。		
		6週	指導（エスキス⑤）	平面・模型によるスタディ	与えられた条件をもとに、動線・ゾーニングのエスキスができる。 建築における形態(ものの形)について説明できる。		
		7週	中間レビュー		講評会において、プレゼンテーションができる。		
		8週	指導（エスキス⑥）	図面・プレゼン指導	与えられた条件をもとに、配置図、各階平面図、立面図、断面図などがかける。		
	2ndQ	9週	指導（エスキス⑦）	図面・プレゼン指導	設計した建築物の模型またはパースなどを製作できる。		
		10週	指導（エスキス⑧）	図面・模型・プレゼン指導	設計した建築物の模型またはパースなどを製作できる。		
		11週	指導（エスキス⑨）	図面・模型・プレゼン指導	設計した建築物の模型またはパースなどを製作できる。		
		12週	建築事例研究 文献収集		建築の構成要素(形と空間の構成)について説明できる。		
		13週	建築事例研究 文献収集		建築の構成要素(形と空間の構成)について説明できる。		
		14週	建築事例研究 レビュー		建築の構成要素(形と空間の構成)について説明できる。		
		15週	建築事例研究 プレゼンテーションの作成		講評会等において、コンセプトなどをまとめ、プレゼンテーションができる。		
		16週	課題の提出と講評		講評会において、プレゼンテーションができる。		

後期	3rdQ	1週	ガイダンス～課題説明	与えられた条件をもとに、コンセプトがまとめられる。
		2週	指導（エスキス①） サーヴェイ・敷地分析	敷地と周辺地域および景観などに配慮し、配置、意匠を検討できる。
		3週	指導（エスキス②） スケッチ・コンセプト	与えられた条件をもとに、コンセプトがまとめられる。
		4週	指導（エスキス③） 平面・模型によるスタディ	与えられた条件をもとに、動線・ゾーニングのエスキスができる。
		5週	指導（エスキス④） 平面・模型によるスタディ	与えられた条件をもとに、動線・ゾーニングのエスキスができる。 建築における形態(ものの形)について説明できる。
		6週	指導（エスキス⑤） 平面・模型によるスタディ	与えられた条件をもとに、動線・ゾーニングのエスキスができる。 建築における形態(ものの形)について説明できる。
		7週	中間レビュー	講評会において、プレゼンテーションができる。
		8週	指導（エスキス⑥） 図面・プレゼン指導	与えられた条件をもとに、配置図、各階平面図、立面図、断面図などがかける。
	4thQ	9週	指導（エスキス⑦） 図面・プレゼン指導	与えられた条件をもとに、配置図、各階平面図、立面図、断面図などがかける。
		10週	指導（エスキス⑧） 図面・模型・プレゼン指導	設計した建築物の模型またはパースなどを製作できる。
		11週	指導（エスキス⑨） 図面・模型・プレゼン指導	設計した建築物の模型またはパースなどを製作できる。
		12週	建築事例研究 文献収集	建築の構成要素(形と空間の構成)について説明できる。
		13週	建築事例研究 文献収集	建築の構成要素(形と空間の構成)について説明できる。
		14週	建築作品研究 レビュー	建築の構成要素(形と空間の構成)について説明できる。
		15週	建築作品研究 プレゼンテーションの作成	講評会等において、コンセプトなどをまとめ、プレゼンテーションができる。
		16週	課題の提出と講評（作品・事例研究）	講評会において、プレゼンテーションができる。

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
専門的能力	分野別の専門工学	建築系分野	設計・製図	各種模型材料(例えば、紙、木、スチレンボードなど)を用い、図面をもとに模型を製作できる。または、BIMなどの3D-CADにより建築モデルを作成できる。	3 前10,前11,前16,後7,後16
				与えられた条件をもとに、コンセプトがまとめられる。	3 前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前16,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後16
				与えられた条件をもとに、動線・ゾーニングのエスキスができる。	3 前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前16,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後16
				与えられた条件をもとに、配置図、各階平面図、立面図、断面図などがかける。	3 前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前16,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後16
				設計した建築物の模型またはパースなどを製作できる。	3 前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前16,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後16
				講評会等において、コンセプトなどをまとめ、プレゼンテーションができる。	3 前7,前10,前11,前15,前16,後7,後8,後9,後15,後16

				敷地と周辺地域および景観などに配慮し、配置、意匠を検討できる。	3	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前16,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後16	
				建築の構成要素(形と空間の構成)について説明できる。	3	前4,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,前16,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15,後16	
				建築における形態(ものの形)について説明できる。	3	前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,前16,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15,後16	
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	レポート	合計
総合評価割合	0	0	0	0	95	5	100
基礎的能力	0	0	0	0	15	0	15
専門的能力	0	0	0	0	60	5	65
分野横断的能力	0	0	0	0	20	0	20